

# 見直そうキウイフルーツ花粉の自家採取

キウイフルーツの安定生産のために

## ①雄品種の特性

品種名	倍数性	開花期	花粉量
スパークラー	2倍体	4月末～5月上旬	少
早雄	2倍体	4月末～5月上旬	少
孫悟空	4倍体	5月中旬	中
M91	4倍体	5月中旬	中
マツア	6倍体	5月中～下旬	多
トムリ	6倍体	5月中～下旬	多
チーフトン	6倍体	5月中～下旬	多

### 品種選定のポイント

- ①2倍体品種は開花期は早いですが、採取できる花粉量が極めて少ないため、開花期の早い品種の受粉樹として利用する。
- ②受粉には雌品種と同じ倍数性の花粉を使用することが望ましい。雄品種導入の際は開花時期ではなく、倍数性を考慮することが大切。

## ②苗木の早期育成のために



苗木の管理で大きな差がでる。

- ①主枝先端はつり上げて伸ばす！
- ②施肥は少しずつ（根傷み防止）、定期的に施用。
- ③定期的なかん水が大切！

## ③雄品種こそ雨よけ栽培を導入しましょう！



雨よけ栽培のメリット

- ①天候に左右されずに花粉採取が可能！
- ②開花期を少し早めることができる。

## ④花粉の採取



花粉採取のポイント

- ①開花当日（できれば開花直前）の花を集める。
- ②開葯は手早く終え花粉を採取する。

## ⑤花粉の貯蔵



花粉採取と貯蔵のポイント

- ①花粉は小瓶などに小分けして入れる。
- ②密閉容器に乾燥剤、花粉を入れる。
- ③冷凍庫で保存する。